

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			人数管理をしており多くても1コマに4人を上限にしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数で行うことができています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入り口に段差はあるので利用者によっては必要があれば対応しています。 トイレには手すりをつけています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝話し合いをして振り返りをして次回の療育に生かしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年度ごとにアンケートをとり評価表を元に改善点をあげ改善できるよう日々努力しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後ホームページで公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、なないろキッズホームと内部監査をしていく予定で話を進めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内でも月一で内部研修を行っており、外部研修も積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングを適宜行い、その情報を元に保護者のニーズに応えられるよう職員間でも情報を共有し、計画に組み込んでいます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月一で話し合う時間を設けており、新しいものをどんどん組み込むようにしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			療育に飽きが来ないよう職員間で話し合い必要な療育を提供しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日で活動内容を変えており、利用者にあつた支援を提供するよう心がけています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の申し送りで確認作業を怠らないようにし、安全に療育が進められるよう心がけています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日行うよう心がけている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を元に毎日の申し送りを行っており、改善点など客観的に見るようにしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度モニタリングを行い、利用者の情報を新しいものにするようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			責任者が必ず出席するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者の方に年間スケジュールを共有してもらい、子どもたちの予定を把握できるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	必要な場合対応させていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今後取り組んでいけるよう努力します。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	移行する利用者がいないため今のところ必要がないです。 必要があれば相談してください。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			外部研修にはパート、社員関係なく積極的に参加するようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	1時間の運動療育なので時間がとれません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回の送迎時に療育の様子を詳しく伝えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	家でお子様と保護者の方が一緒にできる簡単な運動メニューを考え提案するようにする。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の時にお話しさせていただいています。わからないことがあればいつでも相談してください。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要な場合には面談を行わせていただいています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者の方に年間スケジュールを共有してもらい、子どもたちの予定を把握できるようにしています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログ等を活用し、どなたでもみれるようにしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	1時間の運動療育なので時間がとれません。今後行えるようにしていきたいです。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約の時に話しさせていたいただいています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			契約の時に話しさせていたいただいています。事業所の入り口にも避難経路が書いたものを掲示してしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			責任者が内部研修を行い、全職員が周知できるようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約の時に話しさせていたいただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	契約時に調査書と一緒に提出していただけるようお声がけします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			同じ事例が起こらないよう記録にのこし職員が周知できるようにしています。